

第27回
外国人による
日本語スピーチコンテスト

2018年2月25日（日）午後1：00～4：30
ところ／県民文化センター小ホール
主 催／公益財団法人茨城県国際交流協会
共 催／茨城県

*茨城県知事賞

ダニエル ルイ リン (カナダ出身)

「「ダサイばらき」 or 「スゴいばらき」」

こんにちは。私はダニエルと申します。水戸市に来て 5 年になります。この顔ですから、日本人と間違われ、日本語が出来ないことで、始めは「へんな人」とおもわれることがしばしばありました。

日本に来た当初からよく聞かれる質問があります。「ダニエル、何でいばらきに来たの?」「本当はダニエルも茨城県に来たくなかったんでしょ?」というニュアンスで言われるのです。ちょっと待ってください。確かに最初私は自分の希望ではなく、茨城県に配属されたのですがその後、ずっと毎年茨城を選んできました。

私はカナダ人です。生まれも育ちもトロントという都市です。トロントの人口は 280 万人です。茨城県の人口は約 300 万人ですので、茨城とトロントは比べられると思います。茨城は、人口では 47 都道府県中 11 位、財政力では 8 番目にランクされるすごい県です。

トロントの 280 万人中、半分以上は白人ではなくマイノリティです。一方、茨城県の 300 万人の中で、マイノリティの外国人は 6 万人で、割合にして 2 パーセントです。しかし、日本の中で 10 番目に外国人が多い県です。ご存じでしたか。

今ここにいる外国人に尋ねたい質問があります。「茨城が好きですか?」

みなさんたぶん「好き!」か「大好き」って答えますよね。もちろん私も茨城大好きです。

しかし、茨城県に住んでいる外国人には一つだけ不可解な特別な問題があります。それは、茨城県民が、茨城が大好き、茨城を誇りたいと思う気持ちが足りないように感じられることです。何度も次の 3 つのことを耳にしています。一つは茨城県の魅力度ランキングはいつも最低である。二つ目は茨城には有名なものが何もないということ。三つ目は、茨城弁はダサイということ。

まず 1 つ目は、みなさんご存知の通り、今年、茨城県の魅力度ランキングは去年と変わらず 47 番目です。しかし、そのランキングがあまり実際には説得力がないと言ったらどうでしょうか？その調査のやり方に問題があると思います。今年のボランティア参加者は 3 万人しかいなかったのです。日本の人口は 1 億 2700 万人です。つまりこの調査の参加者は日本の人口の 0.03% もいなかったということになり、3 万人の感想は日本全国のみんなの感想ではないとも言えるでしょう。マスコミによってつくられたものにすぎません。

二番目に、「茨城は有名なものが何もない」という意見についてです。実はそんなことありません。茨城県にはいっぱい面白い所やイベントがあります。偕楽園は日本三名園の一つですし、ロックインジャパンは日本最大の野外音楽フェスティバルです。土浦の花火大会も日本最大の花火大会の一つです。また、茨城は食糧生産に関してとても重要な県だということをご存知でしょうか。例えば、茨城は出荷量日本一をほこる卵、ネギ、レタス、レンコン、白菜、干し芋などたくさんあります。そして私の大好きな、美味しいビールも出荷量日本一です。

最後は茨城弁についてです。私は日本人じゃないので、この方言が可愛いとかカッコイイとか意見を言うのは難しいですが、もっと自分の県の方言に誇りを持ってほしいと思います。好きじゃなかったとしてもそれも自分の一部なのです。例えば、けがをした時にあざができたなら「あおなじみ」と言うでしょう。あるいは誰かにもっと真剣になってほしいときに何て言いますか。「しみじみしなさい」と言うこともあるでしょう？イライラした時に、「イジヤケル」って言う時はないでしょうか。「ごじゃっぺ」は私の好きな茨城弁の一つです。茨城弁に自信を持ってください。心にしみることばです。

以上のような理由で、私は日本に来てからずっと茨城に住み続けているのです。皆さんも同じ理由でいばらきが好きなのではないでしょうか。本当のいばらきは、「ダサイばらき」ではなく、「スゴいばらき」なのです。